【申請団体一覧】休眠預金事業2024年度通常枠<第2回>市町域の『災害中間支援組織』発掘・育成・機能強化事業(第二期)

	申請団体名	所在地	事業名	事業概要
1	申請団体名 特定非営利活動法人 温暖化防止ネット	佐賀県佐賀市	* 717 -	事業概要 本事業は、当法人がこれまで築いてきた温暖化防止活動に係るネットワークを基盤に、「災害に強い地域づくり」へと実装を進めるものである。これまで主に取り組んできた気候変動対策における「緩和策(温室効果ガスの削減)」に加え、「適応策(災害への備え)」の視点を強化し、次の4つの柱で展開する。 ① 中間支援機能の養成災害時に地域内で支援調整を担う中間支援組織として、行動マニュアルの整備やシミュレーション等を通じて、実践的な対応力と調整力を高める。 ② 三者連携の構築佐賀市・社会福祉協議会との信頼関係を丁寧に築きながら、個別のヒアリングや意見交換を重ね、役割分担や情報共有の在り方を整理。将来的な連携協定の締結も視野に入れる。 ③ 地域ネットワークの再編・拡充災害時に必要な支援ニーズを把握し、既存のネットワークと照合。不足する資源は新たな連携先で補い、「資源リスト」「支援フロー図」として体系化・共有することで、平時から有事への備えを可能にする。④ 市民啓発と防災教育大学や地域講座を通じて、防災・減災に関する実践的な知識を提供。推進員や学生と連携し、市民の自助・共助意識と対応力の底上げを図る。 休眠預金期間を「制度実装の橋渡し期間」と捉え、地域に根ざした自走型支援体制の確立を目指す。

2	特定非営利活動法人	佐賀県唐津市	七山フェーズフリー・コミュニティ創出事業	本事業は、唐津市七山地区をモデルに、市町域における災害支援の自
	七山むらづくり協議会			律的・持続可能な体制構築を目指します。行政が行う公的な災害支援
				とは異なり、本事業は、行政の目が届きにくい地域や、行政だけでは
				対応が困難な福祉的支援、個別支援、そしてコミュニティの再生に焦
				点を当てます。行政、社協と住民の間に立つ災害中間支援組織を育成
				し、行政サービスと住民ニーズをつなぐ役割を担います。行政の災害
				支援は、主に避難所運営や物資配給、インフラ復旧といった公的・法
				定の活動が中心です。これに対し、本事業は、災害時に孤立しがちな
				高齢者や子育て世代といった社会的脆弱者へのきめ細かな支援を担
				います。また、災害をきっかけに生活基盤を失い、貧困に陥ることを
				防ぐための活動も行います。これは、公的支援の隙間を埋める、民間
				 だからこそ可能な活動です。 本事業は、 七山地区の課題を解決し、 他
				地域へのモデルケースとなることを目指しています。しかし、いくつ
				 かのリスクが想定されます。①防災意識の低下(災害から時間が経つ
				 と、住民の防災意識が薄れるリスク)②人材不足(事業終了後に中
				 間支援組織を継続させるための人材が不足する可能性)③連携の形
				骸化(事業期間中のみ活発で、終了後に連携が途絶えるリスク)があ
				ります。これらのリスクに対応するため、以下を実施します。
				①拠点を整備、活用し、防災をフェーズフリーな活動として日常に組
				み込み、地域住民の主体性を引き出します。
				②災害中間支援組織を構築し、継続的な人材育成を図ります。
				③行政、社会福祉協議会との連携を、事業終了後も続く定例会議とし
				て定着させ、強固な連携体制を維持します。

3	一般社団法人隣友の会	佐賀県佐賀市	私の・あなたの・防災、減災へ ~つながる、	佐賀県全体の防災組織である佐賀災害支援プラットフォームに参
			備えるくらし~	画する。その地域版として神埼郡吉野ヶ里町で、同町、町社会福祉協
				議会と実行団体が三者連携して「災害中間支援組織」を発足させ、育
				成する。まず町民の防災意識の啓発から入り、多様な学習、防災イベ
				ントを展開して、町ぐるみの災害対応力の強化を目指す。また同町は
				もともと農村地区だが、近年住宅化が進んでいる。新旧住民が防災事
				業で1つになり、災害時の助け合い(共助)のコミュニティづくりも
				推進する。組織化の手順は最初、上記三者間で協定(連携・情報の共
				有)を締結。「災害中間支援組織」メンバーは、自治会、教育委員会、
				学校、民生委員会、老人クラブ、消防など関係する各団体に働きかけ
				る。中間支援組織では、定期的に会合をもち情報の共有や協力要請の
				ほか、各団体の意見聴取を行う。さらに研修、イベントなどの場で、
				災害時のボランティアを募り、登録する。 主な事業 防災・減災に
				関する町民意識調査、専門家の講演、小中学生向け啓発冊子、お年寄
				りと子ども合同ワーキング、体験型の泊まり込み「模擬避難訓練」、
				誰もが楽しめる「防災+運動会」など。

公益財団法人 佐賀未来創造基金 一般社団法人 佐賀災害支援プラットフォーム